

「能登半島地震から学ぶ地域防災〜地域防災 meets 専門家〜」の開催(公立諏訪東京理科大学・(一社) 日本応用地質学会共催)について

公立諏訪東京理科大学(茅野市豊平)では、能登半島地震と諏訪地域の共通点に注目し、今後の諏訪地域の防災・減災の在り方を共有するため、地域の皆様や専門家、学生と意見交換をする場として、以下のイベントを一般社団法人日本応用地質学会と共催で開催しますので、お知らせいたします。

1 イベント名 能登半島地震から学ぶ地域防災〜地域防災 meets 専門家〜

2 日時 令和7年8月27日(水) 13時~17時

3 場所 公立諏訪東京理科大学 621 教室

※詳細は添付チラシをご覧ください。

諏訪広域公立大学事務組合事務局

茅野市企画部企画課企画係

(課長) 大蔵(担当) 北原

電話:0266-72-2101 (内線 152)

FAX: 0266-82-0234

(諏訪・茅野編) 地域防災能登半島地震から学ぶ

~地域防災 meets 専門家~

8/27 (水)13:00~17:00 公立諏訪東京理科大学 621教室

杖突峠から蓼科山と北横岳(活火山)を望る

共催:公立諏訪東京理科大学,一般社団法人 日本応用地質学会

後援:長野県,茅野市,諏訪市,岡谷市,下諏訪町,富士見町,原村,

京都大学防災研究所
斜面未災学研究センター

信濃毎日新聞社,長野日報,信州・市民新聞グループ,LCV

入場無料(先着100名事前登録制) 詳細・お申込みはイベントWEBサイトから⇒

お問い合わせは sangaku.dx@gmail.com または, 公立諏訪東京理科大学 0266-73-1201(代表)



「まさか私の身に、土砂災害や地震が起きるわけない」

正しい知識で正しくリスクを受け入れることが, あなたの正常性バイアスを低減し,災害適応力を高めます 日本応用地質学会の専門家集団が,あなたの災害への不安にお答えします. 日ごろの疑問や不安を,地形・地質の専門家といっしょに考えてみませんか?

開会あいさつ

公立諏訪東京理科大学
地域連携研究開発機構 大島 政英 機構長

第1部 ^{13:10-13:45}

基調講演「長野県の土砂災害対策」

長野県 建設部 砂防課 森田 耕司 課長

第2部 13:45-14:45

第3部

14:45-15:05

<u>能登半島地震の被害</u>を知る

「令和6年 能登半島地震の災害概要」

国際航業 (株) 国土保全部 西村 智博 部長



「地域防災による「住み続けられるまちづくり」とは?」

香川大学 創造工学部 防災・危機管理コース 野々村 敦子 教授



立諏訪東京理科大学



長野県 建設部 砂防課 森田 耕司 課長



京都大学 松澤 真 准教授



野々村 敦子 教授

西村 智博 部長

諏訪地域と能登半島の共通性

公立諏訪東京理科大学 工学部 菊地 輝行 准教授(総合司会)

第4部 ^{ワークショップ}

15:20-16:50 「身の回りの自然災害について一緒に考える」

3つの教室に分かれて地域災害・防災・観光に着目して議論

教室A: 諏訪市の地域災害について

教室B: 茅野市と周辺地域の地域災害について

教室C:豊かな自然と観光を情報工学(デジタルツイン)で融合=

防災DX情報共有 プラットフォーム (写真アップロード)

まずは気楽に写真をUp!



公立諏訪東京理科大学

ワークショップ担当のみなさま(一部)

公立諏訪東京理科大学 工学部 柳原貴明 講師公立諏訪東京理科大学 地域連携研究開発機構 小俣 雅志 特任教授 五角 海生 第二

茅野市八ヶ岳自然総合博物館 両角 徹生 館長 株式会社アナザーブレイン 久田 智之 代表 日本応用地質学会 災害地質研究部会 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 佐藤 昌人 特別研究員 国土防災技術株式会社 神戸支店 佐藤 達樹 係長 大日本ダイヤコンサルタント株式会社 金山 健太郎 主任研究員 株式会社ドーコン 環境事業本部 地質部 大津 滉介 技師

閉会あいさつ ^{16:50-} 一般社団法人 日本応用地質学会 德永 朋祥 会長 (東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授)



日本応用地質学会 德永 朋祥 会長

<u> 公立諏訪東京理科大学への交通ア</u>クセスは,

イベントWEBサイト(表紙の下)アクセス・キャンパス案内をご覧ください. 茅野駅から車・タクシーで約10分です,当日はスクールバス理科大線(アルピコ交通)が運行する予定です. 詳しい時間については,参加登録後リマインダーのメール(8/20ごろ予定)でご確認ください.